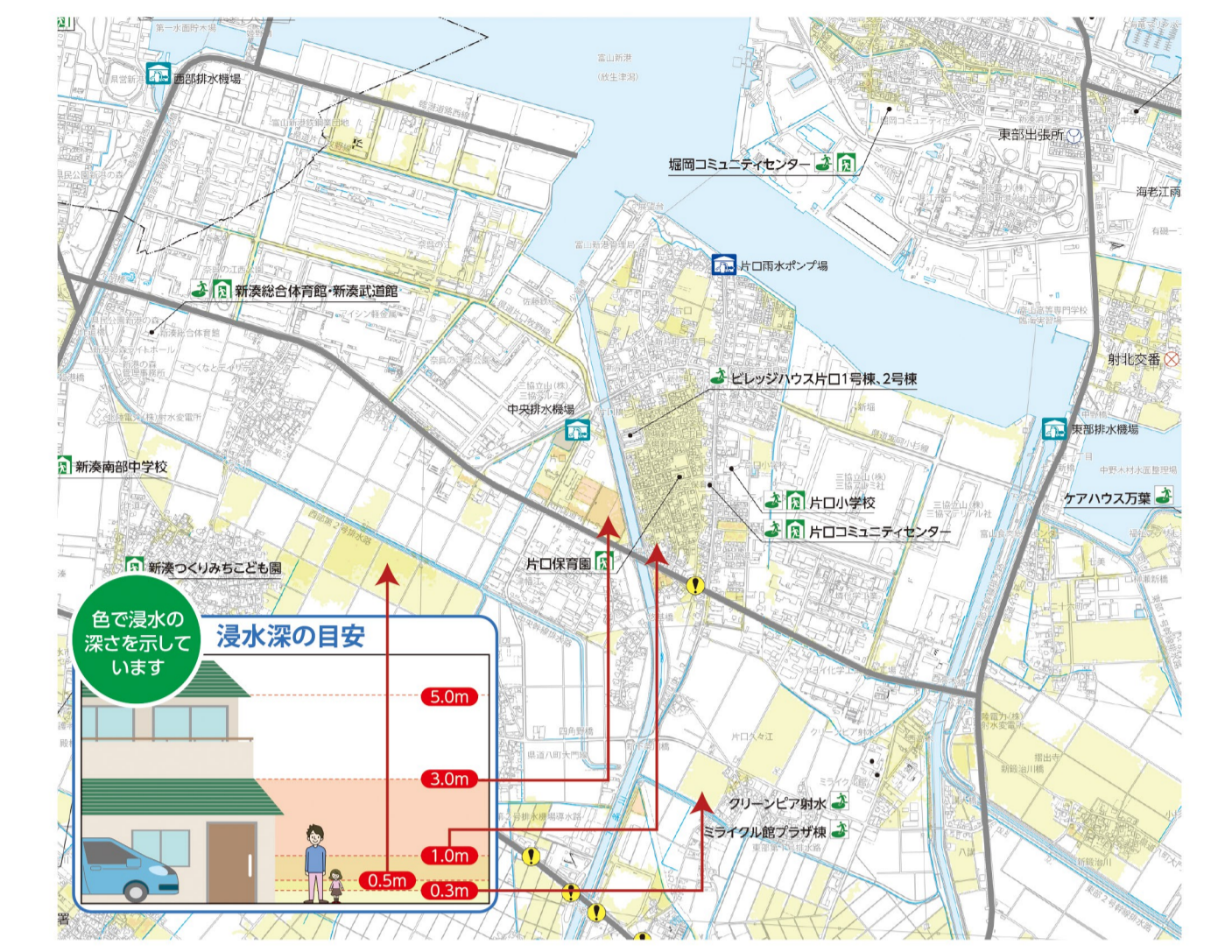


内水ハザードマップとは

大雨時に下水道や水路から浸水が想定される区域や浸水の深さなどの情報をまとめた地図です。浸水リスクや浸水時の行動を事前に確認し、内水による浸水に備えるために活用しましょう。

内水ハザードマップの見方



- 指定緊急避難場所**：災害の危険が迫った場合に、緊急的・一時的に避難する場所です。
- 指定避難場所**：被災した方が災害の危険がなくなるまで滞在したり、自宅で生活できない方が滞在する施設です。
- 避難時の注意箇所**（アンダーパス等、避難する際には注意が必要な箇所です）
- 水位観測所**、**河川カメラ**、**ポンプ場**、**排水機場**
- 市役所**、**警察署**、**消防署**、**主な病院**

内水氾濫

内水氾濫とは、雨の量が下水道などの排水施設の能力を超えるときや、河川などの排水先の水位が高くなったときに雨水を排水できなくなり、マンホールや側溝などから水があふれて、浸水することです。

内水氾濫に備える

避難場所・避難ルートの確認

大雨や夜間は視界が悪いことを想定し、**安全な避難ルート**や**最寄りの避難場所等**を事前に確認しておきましょう。

予想される災害



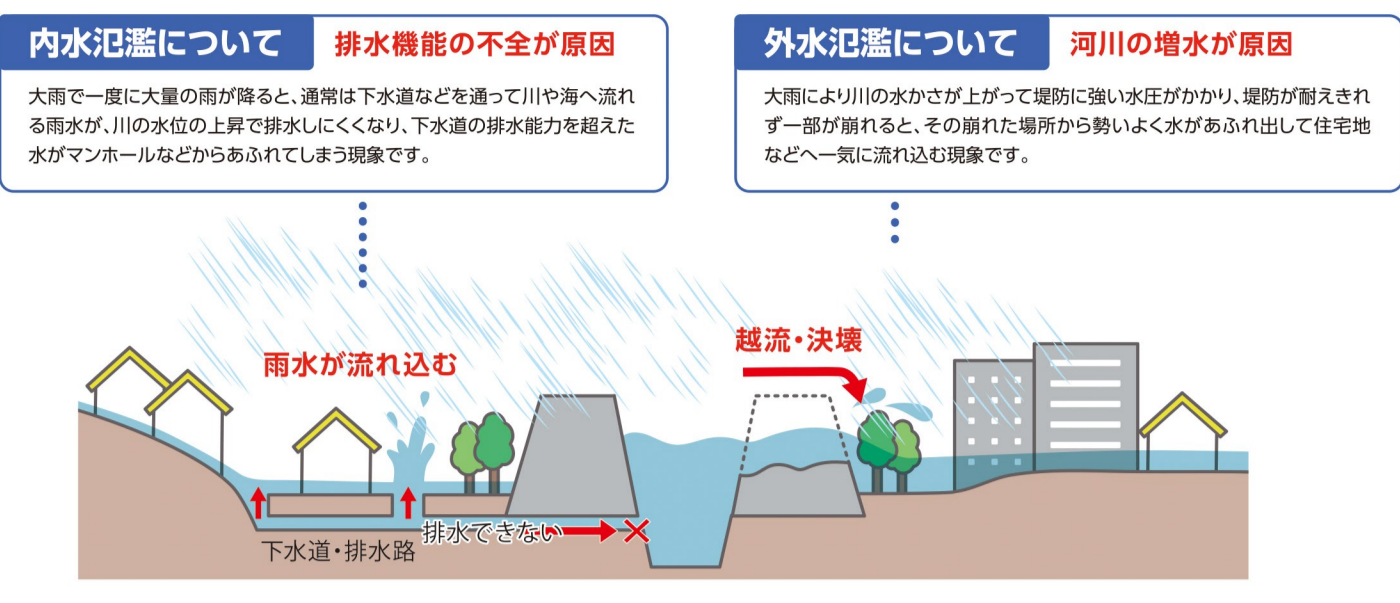
地域へ土のう等を配備しています

本市では、台風・ゲリラ豪雨等による被害を軽減するため、市内各地区に土のう等を配備しています。なお、土のうとは砂を詰めたもの、吸水式土のうとは水を吸収させてふくらむものです。地域の必要に応じて、有効にご活用ください。

行動の目安

情報収集	気象情報の収集 雨の継続中は、 地盤のゆるみに注意	予報・注意報 などに注意	避難に関する情報に注意
自助	河川や水路など 注意を要する 箇所付近に近づかない	土のうなどの 準備や低地部の 車の移動	初期の浸水対応、 地下空間から避難 避難の準備 状況に応じ、速やかな避難
共助	地域防災への取組など	状況により自主防災 組織の活動への協力	状況により要配慮者への支援に協力

内水氾濫と外水氾濫（洪水氾濫）の違い



1時間の雨量と降り方

例えば「1時間に50mmの雨」というのは、雨水が別の場所に流れず、そのままたまった場合で「1時間に雨水が50ミリメートルの高さまでたまる」規模の雨のことです。今回のハザードマップは1時間に130mmの猛烈な雨を想定しています。

雨の降り方の目安 避難情報に気をつけ、情報が出たら早めの避難を心がけましょう

やや強い雨 1時間に10～20mm	強い雨 1時間に20～30mm	激しい雨 1時間に30～50mm	非常に激しい雨 1時間に50～80mm	猛烈な雨 1時間に80mm以上
傘をさして歩く。地面からのぬれぬれで足元がなる。長用になりそうに注意が必要。	小川が溢れ始める。小川が溢れ始める。小川が溢れ始める。小川が溢れ始める。小川が溢れ始める。	川が溢れ始める。川が溢れ始める。川が溢れ始める。川が溢れ始める。川が溢れ始める。	川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。	川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。川の水位が急激に上がる。

浸水想定区域を確認しよう

内水ハザードマップでは、排水施設の能力を超える大雨によって、雨水が排水しきれずに発生する浸水を想定しています。浸水深の目安は右の図に示すとおりです。現在、お住まいの周りで想定される浸水の予測状況や避難場所までのルート選定に、ご活用ください。



雨に関する注意報・警報

災害が起こるおそれのあるときに注意や警戒を呼びかけるため、気象庁が発するものです。

警戒レベル	名称	内容
5	大雨特別警報	大雨により重大な災害の起こるおそれが著しく大きいと予想される場合
4	大雨危険警報	大雨により重大な災害が起こるおそれが高いと予想される場合
3	大雨警報	大雨により重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合
2	大雨注意報	大雨により災害が起こるおそれがあると予想される場合

避難情報の伝え方・みなさんがとるべき行動

警戒レベル(状況)	状況	避難行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 (射水市が発令) 大雨特別警報 (気象庁が発令)

警戒レベル4までに必ず避難!

警戒レベル	災害のおそれ	避難行動	避難情報等
4	災害のおそれが高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (射水市が発令) 大雨危険警報 (気象庁が発令)
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 (射水市が発令) 大雨警報 (気象庁が発令)
2	気象状況悪化	自らの 避難行動を確認	大雨注意報 (気象庁が発令)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報 (気象庁が発令)

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるものではありません。状況が急変することもあります。※市が災害の状況を確実に把握できるまでにはないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。※警戒レベルは、高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

情報の入手先

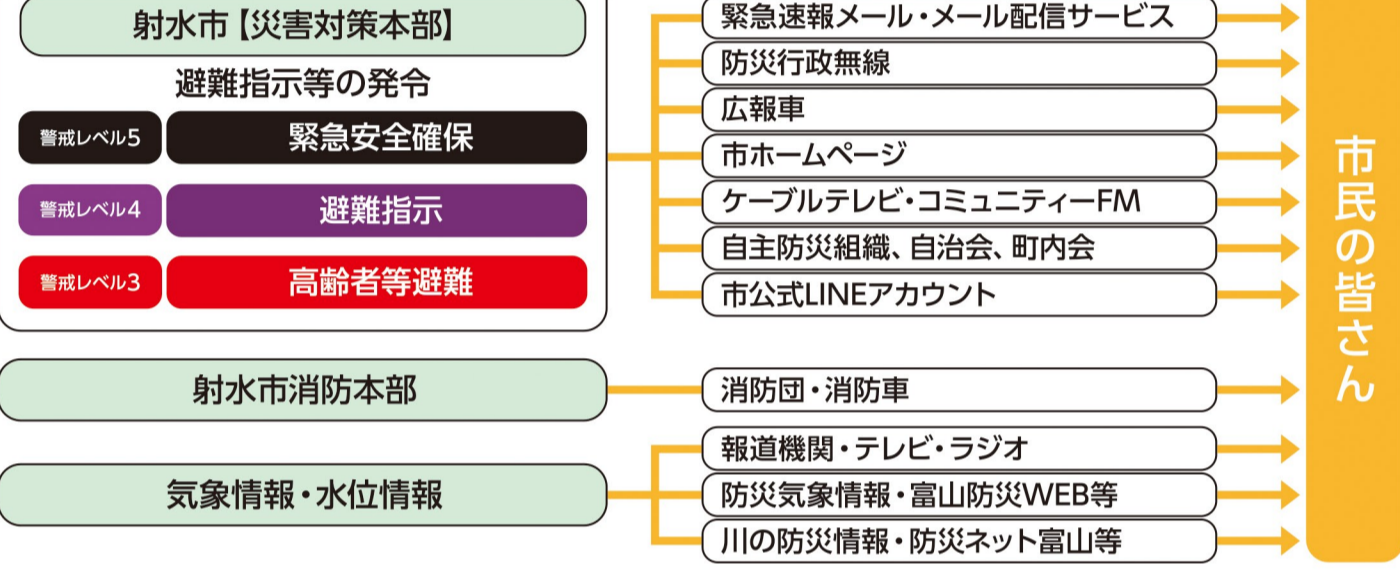
射水市ホームページ https://www.city.imizu.toyama.jp/	射水市緊急情報 https://sportal.city.imizu.toyama.jp/emg/emginfoList.aspx
射水市洪水ハザードマップ https://sportal.city.imizu.toyama.jp/saigai/hazardmap.aspx	射水市防災気象情報 https://www.city.imizu.toyama.jp/weather/
射水市メール配信サービス https://www.city.imizu.toyama.jp/mmag/mmagmenu.aspx	国土交通省 川の防災情報(地域選択) https://www.river.go.jp/index
気象庁 https://www.jma.go.jp/jma/index.html	富山防災WEB https://d280000147bueaq.my.salesforce-sites.com/bousai2/
国土交通省 防災情報提供センター https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/	防災ネット富山 https://www.hr.mlit.go.jp/toyama/bousainet/kasen/
富山地方気象台 https://www.jma-net.go.jp/toyama/	

災害用伝言サービス

災害発生時には電話などが繋がりにくくなります。家族や友人の安否確認、連絡を取るには災害用伝言サービスを利用しましょう。

情報は待つだけではなく、積極的に取るようにしましょう

情報の伝達ルート



家庭でできる浸水防止対策

土のう・止水板	雨水ます・側溝の清掃
出入り口に長めの板や土のう(水のう)を組合せて設置することで浸水を防ぎます。	雨水ますの取出口付近や側溝にごみや落ち葉が詰まっていると浸水や道路冠水の原因となります。日頃から清掃をしましょう。
地下室への日ごろの準備	意外なところから浸水が発生します
地下室がある建物では、土のうや板等を事前に準備しておきましょう。	トイレやお風呂などから逆流した水が溢れる場合があります。水の中で栓をすることで防ぐことができます。

マンホール・側溝のふた

大雨時にはマンホールや側溝のふたが外れていることがあります。長めの棒などで安全を確認しながら避難をしましょう。

危険箇所

水路周辺	アンダーパス
水路には、ガードレールなどの柵がない場合があります。浸水時に水路の場所がわからず誤って流される危険がありますので、近づかないようにしましょう。	地下道や地下歩道などの低い場所は、浸水時に周辺から水が流れ込んで冠水するおそれがありますので、近づかないようにしましょう。

被害を抑えるための自衛策

状況により、すばやく避難しましょう	家族には連絡メモを残そう
避難情報などが発表されていないときも、雨などの状況から判断し、自主的に避難しましょう。	外出中の家族には、「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくことでよいでしょう。
持ち出し品は最小限に	集団で助け合おう
非常用持ち出し品リュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。	単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。
浸水の中での避難は注意しましょう	安全なルートで避難
浸水深が速くても流れが速いと歩行が困難になります。また、水は逆で茶色く濁っているため避難時は注意しましょう。	日ごろから内水ハザードマップを使用しながら市や自治会の避難訓練に参加し、避難経路の安全を確認しておきましょう。
防災メモを持とう	安全な避難経路の確認
高齢者や子どもは、事前に住所、氏名、連絡先などを記載したメモを用意し、身につけて避難しましょう。	日ごろから内水ハザードマップを使用しながら市や自治会の避難訓練に参加し、避難経路の安全を確認しておきましょう。

その1 情報収集	その2 避難ルートの事前確認	その3 避難するときは
テレビ、ラジオ、携帯電話またはスマートフォン、防災行政無線、広報車等から情報を集めましょう。	いざという時に備えて、普段から家族で避難ルートを決めておきましょう。	高齢者や身体が不自由な方の避難を手助けし、助け合って避難しましょう。車での避難は道路冠水で動けなくなるので、徒歩で避難しましょう。
その4 無理な避難の回避	もし逃げ遅れたときには、無理に避難せず、 2階以上 等、屋内の安全な場所に避難しましょう。(水平避難から 垂直避難 へ)	

協力して避難しよう

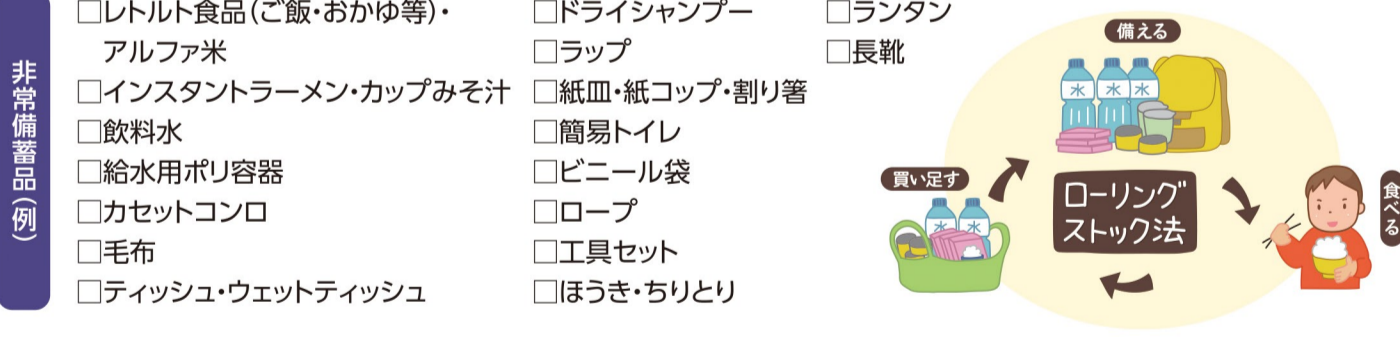
高齢者、障害者、乳幼児等の特に配慮を要する方(要配慮者)のうち、災害時の避難に支援が必要な方を、避難行動要支援者といいます。避難が必要となった場合は、地域で協力し、心身の状態に合わせた避難支援や安否確認を行いましょう。なお、要配慮者が利用する施設の一覧は右のQRコードから確認できます。

高齢者・病人	耳の不自由な方	要配慮者利用施設はこちら
●声に応じて、おびつて避難する。 ●複数の介助者に対応する。	●話すときは口を大きく開け、ゆっくりと伝える。 ●手話、筆談、身振りなどにより、視覚的に情報を伝える。	●声をかけ情報を伝える。 ●誘導する場合は、杖を持った方のははらへず、ひじのあたりを軽く持つてもらい、半歩手前をゆっくり歩く。
肢体の不自由な方(車椅子)	目の不自由な方	
●階段では複数人が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。 ●介助者が1人の場合、ひもを掛け、おびつて避難する。	●声かけ情報を伝える。 ●誘導する場合は、杖を持った方のははらへず、ひじのあたりを軽く持つてもらい、半歩手前をゆっくり歩く。	

非常持出品・非常備蓄品リスト

- ・避難の持ち出し品は日頃から準備し、すぐに持ち出せるリュックサックが便利です。
- ・家族の誰もがすぐ持ち出せるように、わかりやすい場所に保管しましょう。
- ・普段利用している食品、日用品を少し多めに備蓄し、古いものから消費して買い足すローリングストックがおすすめです。

- | | | | |
|---|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 携帯電話
<input type="checkbox"/> 現金 10円玉
<input type="checkbox"/> 預金通帳
<input type="checkbox"/> 印章
<input type="checkbox"/> マイナンバーカード
<input type="checkbox"/> 免許証
<input type="checkbox"/> 懐中電灯
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 予備の乾電池 | <input type="checkbox"/> ヘルメット(防災ずきん)
<input type="checkbox"/> 軍手
<input type="checkbox"/> 缶切り
<input type="checkbox"/> ライター・マッチ
<input type="checkbox"/> ナイフ
<input type="checkbox"/> 携帯用トイレ
<input type="checkbox"/> 救急箱(ばんそうこう・ガーゼ・包帯等)
<input type="checkbox"/> 処方箋の控え
<input type="checkbox"/> 青龍薬、便秘薬、持病の薬 | <input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> カンパン
<input type="checkbox"/> 缶詰
<input type="checkbox"/> 栄養補助食品
<input type="checkbox"/> 胎・チャコレート
<input type="checkbox"/> 飲料水
<input type="checkbox"/> 下着・靴下
<input type="checkbox"/> 長袖・長ズボン
<input type="checkbox"/> 防寒用ジャケット・雨具 | <input type="checkbox"/> ハンカチ・タオル
<input type="checkbox"/> ディッシュ
<input type="checkbox"/> 非常用食料
<input type="checkbox"/> 紙製品の食器類
<input type="checkbox"/> 充電器、モバイルバッテリー
<input type="checkbox"/> その他必要なもの |
|---|--|---|--|



わが家の防災メモ

家族の連絡先	連絡先	携帯電話	メールアドレス	血液型
家族の名前	職場・学校などの連絡先			

緊急連絡先

名称	連絡先	メールアドレス	備考

わが家の避難先

避難場所名称：

自宅からの時間：

メモ：